

84 道路施設の老朽化対策(長崎県長崎市)

効果概要: 急速に進展する道路施設の老朽化に対し、ライフサイクルコストの低減や持続可能な維持管理を実現する予防保全による道路メンテナンスへ早期に移行するため、定期点検等により確認された修繕が必要な道路施設(橋梁、トンネル、道路附属物、舗装等)の対策を集中的に実施する。

府省庁名: 国土交通省

- 実施主体: 長崎県
- 対策の概要: 支承取替等の橋梁修繕工事
- 事業費: 令和3年度補正予算 長崎県 橋梁長寿命化修繕計画 約4.9億円の内数(うち5か年加速化対策: 約4.9億円)

■ その他

矢上大橋は1985年(橋齢38年)の架橋から老朽化が進み、早期に措置を講ずべき状態(判定区分Ⅲ)となっていることから、支承取替等の橋梁修繕工事を実施。

《 橋梁全景 》



《 位置図 》



《 平面図 》



《 対策状況 》

